

Public Relations みらい

潮来市議会だより
Itako city council 2017.8.10 VOL.166



特集
行政視察
先進地に学ぶ

10人の議員
市政を問う
請願書の書き方
私たちの願いを
伝えるには？



潮来市議会だより「みらい」Vol.166
発行日：2017年8月10日
発行責任者：議会議長 今泉 利拓
編集者：広報編集委員会
〒311-2493 茨城県潮来市辻626 gikai@city.itako.lg.jp
TEL 0299-63-1111 FAX 0299-80-1100

潮来市議会

検索

多くの方々の交流の場に！ 第39回水郷潮来 シティレガッタ 6/25

シティレガッタは一般の市民が参加できる唯一の大会で、毎年6月下旬に「関東中学選手権競漕大会」と併せて開催されます。会場となった北利根川には、県内外から98クルー・約600名が集い、楽しく熱いレースが展開されました。



▲市議会ボート部も参加！

自治功労者 表彰

多年にわたり地方自治の発展と市政の向上に貢献された議員が表彰されました。おめでとうございます。

茨城県市議会議長会表彰

今泉 利拓 議員（議会議員 15年）
薄井 征記 議員（議会議員 15年）

表紙の説明

夏の川面

「ゆったり安全に」ろ舟を操るベテラン船頭の小沼文雄さん(83才)です。潮来を訪れてくれた方々との交流は楽しい。「喜んでくれる人が増えたら嬉しい」と仲間とともに若手の育成にも力を入れます。

NEXT



次の定例会は 9月4日(月)開会予定

市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されていますので、私たち議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひ議会の傍聴にきてください。

ホームページで 議会中継を見られます！

潮来市議会では情報を積極的に公開しています。

こんなに色々話し合われているんだ！



市議会ではどんな話し合いをしているんだろ？

本会議は誰でも傍聴することができます。

議会広報 編集委員会

委員長	薄井 征記
副委員長	大野 政則
委員	箕輪 昇
	飯田 幸弘
	兼平 直紀
	阿部 慶介

編集後記
市民の皆様には、議会だより「みらい」をご愛読いただき誠にありがとうございます。今年5月に表紙のタイトルデザインを一新して今回が2号目の発行となります。デザインして頂いた潮来高校美術部の皆様には議員全員が心より感謝しています。今回は、先日行った研修の成果も入れながら、166号を発行させて頂きました。日頃から我々、編集委員は市民の皆様が興味を持って手にとって頂けるよう研究し、また議員の為の議会だよりではなく、市民の皆様の為の議会だより「みらい」となるように切磋琢磨しています。これからも更なる向上を目指して邁進していきたいと思います。(阿部 慶介)



総務建設委員会

見る・聞く・学ぶ・考える よりよいまちへ

委員会では事務事業の比較、調査、

【視察先】宇都宮まちづくり推進機構 7/20

『大谷石蔵』民間事業の導入で効果的な利活用！

潮来市は、水郷旧家磯山邸の改修をはじめ県の前川改修に合わせ津軽河岸整備を進める。その一角にある石蔵の利活用について、先進地の宇都宮市を訪ねた。観光資源だけでなく、民間事業者の収益に結び付く事業推進には、草の根的な対話信頼醸成があった。

▶まちづくり推進機構の取り組み

ポイントはココ！

- ☑ 中心市街地の石蔵の活用
- ☑ 活用したい事業者と行政の仲立ち
- ☑ 行政の不介入（民間の収益優先）



▲大谷石蔵の利活用（カフェ・レストラン：宇都宮市）

研修を終えて

- 地域にある潜在的な観光資源や活性化に結び付く資源は多くあるが、それに気付き活動を始めるには、第一に住民自身が楽しめるか？が大きな要素。
- 行政主導型は採算を考慮しない、いわゆる福利厚生への考えが優先され、持続性に問題が生じる。民間に任せる手法を模索したいと思う。

【視察先】栃木県栃木市 7/21

『地域公共交通』公共交通空白地域解消と交通手段の無い方の足の確保

潮来市の「地域公共交通整備事業」を進めるうえで、先進地の栃木市を訪れた。栃木市は、合併に伴い従来の地域間公共交通機関では対応困難となり、定期運行型の「ふれあいバス（10路線）」と「デマンドタクシー（蔵タク）」の2つの方法で対応している。



▶栃木市の取り組み

ポイントはココ！

- ☑ 広大な市域を3分割
 - ☑ 3地域の乗り継ぎ
 - ☑ 運行事業者の採算確保
- ※空気を運んでいるバスとの批判もあるが、需要は必ずあるとの信念

研修を終えて

- 2通りの運行方法には、それぞれメリットデメリットがあり、1つの方法だけでは公平な対策が取れず葛藤を感じる。
- 同料金でサービス内容の違いから定期運行は乗車率が低く、デマンドは限界に達していることから、役割分担・運賃体系の検討が必要である。
- デマンドの予約センターは、システムだけでなくオペレーターの経験等も大きく、育成は今後の課題でもある。
- 栃木市の検討課題事項等を参考に、潮来市の地域の実情に合った運行計画を提案していきたい。

委員会視察レポート

先進地に学ぶ

政策研究等のため行政視察を実施しました。



教育福祉経済委員会

【視察先】秋田県庁 7/19

PDCAサイクルによる学力向上の取り組み

全国学力テストで毎年上位である教育県の秋田県を視察した。少人数学級・教育に全学年で取り組み、全国学力テストは国の結果公表前に独自に結果分析し、県独自で学力テストを行い、公立高入試の出題までを通し一貫した学力課題克服を行っている。グループ学習で考えさせる教育や先生を指導する教育専門監についても研修した。



▶秋田県の取り組み

ポイントはココ！

- ☑ 少人数学習化へ国を上回る教員増
- ☑ 自分の考えをもつ秋田の探求型授業
- ☑ 先生を指導する教育専門監を拠点校に配置し教員育成

研修を終えて

- 少人数学級とグループ学習で自ら問いを発する。国・県の学力調査も一早い分析をし高校入試も学習課題克服への出題で一貫している。家庭の協力で家庭学習の状況も良い。郷土に愛着や誇りをもつようふるさと教育も行う。これらが子供達や県市のためにもなっていくと感じた。潮来市で現在行うものに加えさらに取り入れていきたい。

【視察先】秋田県横手市 7/20

マーケティングから食育まで！「食と農からのまちづくりとは」

秋田県第二の人口市（潮来市の3倍強、面積は10倍弱）で、日本一の広さの盆地で農産物も豊富な、有名な横手やきそばの横手市を視察した。「食に学び食を楽しみ食で潤うまち」をキャッチフレーズに食育推進や特産品開発、地場農産品の販促活動・販路拡大への積極的な取り組み、生産者の商談・催事参加・支援や発酵の食文化によるまちづくり等を研修した。



▶秋田県横手市の取り組み

ポイントはココ！

- ☑ 米以外に沢山の野菜や果樹が豊富で地産地消活動を実施
- ☑ 市による農家所得向上と新規就農者育成
- ☑ 農政課をブランド化部門とPR部門に分け、交流情報誌「よこてファン通信」を発行

研修を終えて

- 小中高への地元農産物の食育と体験を進め、販促活動セミナー支援や販路拡大の仲介も市で行っていた。海外への販路拡大へは輸出バイヤーへ商品シートまで英語版で、オリンピックホストタウン（潮来市）の相手国である台湾も含む。これらを潮来市の農政や道の駅いたこの野菜売場が広がった事へ活かしていきたい。

平成29年第2回定例会

会期18日間（6月2日～19日）



市長から「平成29年度一般会計補正予算」や「条例改正」、「承認」、「報告」、「同意」など議案15件が提出されました。議案や請願を分野別に分担して審査するため、常任委員会である総務建設委員会、教育福祉経済委員会に審査が付託され、慎重に審査した結果、全ての議案は全会一致で原案どおり可決されました。

市政に関する一般質問は10人の議員が行い、要約した内容を7ページに掲載しています。

6月2日 議会開会
【説明】
 市長から「提出議案」の説明があります。「請願」は紹介議員の趣旨説明後、委員会に付託。

6月19日 本会議【審議】
 追加議案や、委員会付託案件の審議が行われます。委員長が本会議にて審査結果を報告し、質疑、討論を経て表決→議会として議決。
 賛成! 反対!

6月7～9日 本会議【一般質問】
 潮来市のさまざまな課題など、市政全般にわたり議員が市の考えを聞きます。議員は政策提言も含めて質問することができます。

6月14日 総務建設委員会【審査】
6月15日 教育福祉経済委員会【審査】
 付託された案件は、各委員会分野ごとに慎重に審査し結論を出します。

6月13日 本会議【質疑・委員会付託】
 議員は、執行部に議案の内容について質疑します。その後、少数人数で専門的な議論を進めるため、委員会に議案や請願の審査が付託されます。



議案ピックアップ

専決処分

全員賛成により承認

■地方税法、航空機燃料譲与税法等の一部を改正する法律が平成29年3月27日に可決、同3月31日公布されたことにもない、市税条例の一部改正を行ったものの。4月1日から施行する必要はあるが、議会閉会後のため、議会を招集する時間的余裕がなく専決処分により改正し、それぞれ承認を求められました。

承認 第1号
潮来市税条例
【一部改正】
 H29.4月1日施行

主な内容
 ■所得税及び住民税が源泉徴収されている上場株式等の配当等については、課税方式を選択して申告できますが、住民税において所得税と異なる課税方式を選択できることを明確化するもの。

■平成24年度の税制改正により「わがまち特例」が導入されているが、29年度改正部分について附則の改正（追加及び削除等）を行うもの。

キラード

専決処分

議会の権限に属する事項について、市長が議会に代わって意思決定を行うこと。

承認 第2号
潮来市国民健康保険税
【一部改正】
 H29.4月1日施行

主な内容
 ■経済動向等を踏まえ、5割軽減及び2割軽減の対象

豆知識

わがまち特例とは

地方税の特例措置について、国が一律に定めていた内容を、地方自治体が地域の実情に対応した政策を展開できるようにするため、自主的に判断し法律の定める範囲内で、条例で決定できるようにする仕組みで「地域決定型地方税制措置」のこと。

条例

となる世帯の軽減判定所得の見直しを行い、5割軽減基準額を26万5千円から27万円に、2割軽減基準額を48万円から49万円に変更するもの。

全員賛成により可決



関連する条例

議案 第30号
潮来市住民基本台帳カードの利用に関する条例
【廃止】
 H29.10月1日施行

主な内容
 ■自動交付機による証明書交付が終了するため条例を廃止するもの。

9月30日(月) 夜8時30分で終了です。

議案 第31号
潮来市印鑑条例
【一部改正】
 H29.10月1日施行

主な内容
 ■自動交付機による証明書交付終了に伴い関連条文を廃止。コンビニエンスストアの多機能端末機での印鑑証明登録証明書の交付に関する条文を追加するもの。

議案 第32号
潮来市手数料徴収条例
【一部改正】
 H29.10月1日施行

主な内容
 ■自動交付機による各種証明手数料に関する規定を削除するもの。

議案 第33号
潮来市行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例
【一部改正】

マイナンバーの利用等に関する条例です。

もっと詳しく知りたい!

「条例」の内容は、潮来市のホームページでご覧いただけます。

潮来市 検索

キラード
質疑 議題について、賛否または修正等の態度決定が可能となるよう不明確な点について、説明や意見をただすために行う発言のこと
審査 委員会で議会の議決の対象となる議案などについて、議論し一応の結論を出す一連の過程を指す用語
審議 本議会において議案について、質疑し、討論をし、表決するといった一連の過程を指す用語
議決 表決は、個々の議員の案件に対する賛否の意思表示であり、これが集積して形成される議会の意思決定

市政を問う

議員の質問や市の答えには、市政の課題がたくさん詰まっています。どうぞ注目ください。
※8ページから17ページまで発言順に掲載

平成29年
第2回

潮来市議会 定例会

田崎清

8ページ

- 1 水郷まちかどギャラリーについて
- 2 「広報いたこ」について
- 3 あやめまつりについて

小峰進

9ページ

- 1 JR延方駅周辺地区の活性化について
- 2 「道の駅いたこ」について
- 3 結婚対策について
- 4 県道潮来・佐原線沿線（潮来駅～大洲水神様間）の規制緩和について
- 5 企業誘致について
- 6 水辺を生かした新たな観光ルートについて

飯田幸弘

10ページ

- 1 市立幼稚園について
- 2 健全な親子・家族関係を築くために子育て世代への支援を
- 3 障害者差別解消法について

飯島康弘

11ページ

- 1 結婚新生活支援事業について
- 2 「乾杯条例」について
- 3 教育環境の充実について
- 4 学校給食センターについて

小沼英明

12ページ

- 1 潮来市消防団について
- 2 なめがたTVについて
- 3 税金のカード払いについて
- 4 2020オリンピックのサッカー会場としてカシマスタジアムが選ばれた事とアントラーズのホームタウンとしての在り方について
- 5 前川運動公園について
- 6 観光及びPRについて

平田健三

13ページ

- 1 避難所の防災対策について
- 2 企業誘致の取り組みと企業版ふるさと納税について
- 3 子育て世代包括支援センター整備と産後ケアについて
- 4 牛堀地区の活性化の取り組みについて

大野政則

14ページ

- 1 日の出コミュニティランドについて
- 2 入札制度等について
- 3 ふるさと納税等について
- 4 地域公共交通網について

兼平直紀

15ページ

- 1 「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」について
- 2 一般質問の答弁の対応・進捗状況について
- 3 潮来市の雇用促進政策について

阿部慶介

16ページ

- 1 潮来駅前から潮音橋までの電線地中化について
- 2 潮来市の安全は守れるか！防犯カメラについて
- 3 日の出地区の街路樹について

箕輪昇

17ページ

- 1 がん予防に向けたピロリ菌検査について
- 2 水郷バスターミナルについて
- 3 大生原地区の市営住宅について

白抜きの数字は要約して掲載された質問ですが、それ以外は紙面の都合により掲載できませんでした。その内容については、議会ホームページの録画中継によってご覧いただけます。

歳出補正の財源となる国・県支出金（国や県からの交付金・補助金）の増額分を歳入予算に計上。民間保育所整備の財源として、地域福祉基金からの繰入金607万円、歳入歳出調整金として財政調整基金繰入金1,586万円も計上されました。

社会資本整備総合交付金	2,140万円
地方創生推進交付金	1,430万円
保育所等整備交付金	1,215万円
単独処理浄化槽撤去補助金	45万円
農業振興条件整備支援事業費補助金	351万円

茨城県公共交通活性化協議会負担金1,980万円を計上し、当初予算計上の地域公共交通事業補助金650万円を減額、合わせて1,330万円とするものほか、次の予算が歳出予算として増額計上されました。

保育所等整備補助金	1,823万円
単独処理浄化槽撤去補助金	45万円
農産振興条件整備支援事業費補助金	351万円
創業支援事業者補助金	180万円
通学路対策事業費	4,430万円
特別支援教育支援員増員	83万円
TT（チームティーチング）職員配置	163万円

※歳入・歳出の表示は1万円未満切り捨て など

歳入

歳入・歳出予算それぞれに8,865万円を追加し、予算総額を126億4,365万円に補正するもの。

全員賛成により可決

議案 第34号
平成29年度
潮来市一般会計
補正予算(第1号)

補正予算

歳出

地方債補正 公共事業等債（道路事業）

補正前の限度額1億4,940万円に1,490万円を追加し、補正後限度額を1億6,430万円とするもの。



請願

請願 第1号
防災公園
(多目的広場)整備等
についての請願

継続審査

【所管】総務建設委員会
6月2日に総務建設委員会に付託された請願は、更に慎重な審査を必要とするため、委員長から継続審査申出書が提出され、閉会中に引き続き審査を行うこととなりました。

件名	防災公園（多目的広場）整備等についての請願
請願提出者	潮来市 日の出地区 区長会 会長 小岩井 英行 ほか区長7名
紹介議員	飯田 幸弘

人事

同意 第1号
潮来市教育委員会
委員任命の同意を
求めることについて

全員賛成で同意

教育委員に
飯島耕作氏
(潮来市上戸)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第4条第2項の規定により、議会の同意を求められたもので、任期満了にともない、欠員となっていた潮来市教育委員会委員に飯島耕作氏を任命することに同意しました。

報告

報告 第1号、第7号

今回の定例会では、各会計の継続費・繰越明許費・事故繰越しのほか、「一般財団法人潮来市開発公社」と「株式会社いたこ」の経営状況が報告されました。

豆知識

地方自治法等の規定により、市長が議会に経営状況や繰越状況の報告を要するため



質問者 飯田 幸弘

Q1 市立幼稚園、新幼稚園教育要領の準備は

幼稚園教育において、育みたい資質・能力は

①知識・技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力などの基礎 ③学びに向かう力・人間性などの3つの柱が示されており、これらの力を育むことが、これからの幼稚園教育にとって大変重要だと考える。

園児と触れ合う機会を設けている。ゲーム、本の読み聞かせ等をとおして、早い時期から外国語活動に自然と触れ合うことで教育的効果も期待できると考えている。今後も継続したい。

園児と触れ合う機会を設けている。

園児と触れ合う機会を設けている。ゲーム、本の読み聞かせ等をとおして、早い時期から外国語活動に自然と触れ合うことで教育的効果も期待できると考えている。今後も継続したい。

産後ケア事業の実施も含め市の課題を整理し、調査・研究し検討したい。

Q3 障害者差別解消法の取り組みは

相談窓口の設置状況は

昨年7月、社会福祉課障害福祉グループに設置。4月から精神保健福祉士1名を採用。配置済みの社会福祉士2名の計3名の有資格者が相談体制の充実を図っている。

職員対応要領策定状況は

庁内ワーキングチームで、要領内容等について検討し素案を策定。潮来市地域自立支援協議会に諮り、本年4月に本市職員対応要領を策定。全職員に周知を図り市ホームページに公表。

協議会の取り組み状況は

昨年12月に講演会の開催及び障害者差別解消法の周知の取り組みをするとともに、市職員対応要領の内容について協議し、対応要領の策定に携わっていただいた。



産前・産後サポートや産後ケアの強化、児童虐待や発達が気になる子どもへの対応を

かすみ保健福祉センター長

子育て世代包括支援センターの早期設置を

市の現状に見合った形で設置できるように今年度中に方向性を決定したい。

かすみ保健福祉センター長

Q2 健全な親子・家族関係を築くために

子育て世代への支援を

就学指導相談員1名を配置し、就学前教育の充実や円滑な就学支援をする体制を強化。昨年、研修会が開催され、幼小連携の推進について話し合い、大きな成果があった。8月に2回目の研修会を予定。幼児・児童に直接携わる保育士や教諭に参加していただき連携推進を図る。

かすみ保健福祉センター長

発問するなど連携して支援。

一般通告質問

質問者 飯島 康弘



Q1 教育環境の充実について

国 教職員の時間外労働が全国的に問題になっているが、潮来市の教育現場の状況は

全ての学校で、全ての教職員がそのような状況にあるわけではないが、仕事の複雑化、煩雑化が進んでおり、時間外労働が増加傾向にあると思われる。

そこから見えてくる課題と対策は？

業務量が増大することで、子どもと接し向き合う時間が少なくなり、抱えている悩みや問題を指導できなくなる心配があるため、勤務と勤務環境の見直し及び改善が必要である。時間外



労働の削減に向け、指導助言、指示伝達を行い、負担軽減策の徹底を図っていく。

国 勤務環境悪化のダメージは最終的に子どもたちが負ってしまつと考えるが、この問題について教育長の考えを伺う

重要な課題と認識している。各学校が必要としている人材、手助けがどのようなものであるか精査しながら、特に必要となる市派遣職員の配置、あるいは部活動指導者等に外部の人材を活用していく。

また、校長研修会で、部活動指導のあり方について、土日のうちいずれかの休日を設ける、また、週1回の休日設けることを確認したほか、事務繁忙期の休日出勤の実態を十分に把握した勤務が図れるよう指導をお願いし、かなりの時間を要し残業となるものは平準化した作業となるような工夫について早急に取り組むことを指示した。各学校のニーズを十分把握した上で長時間勤務を防いでいきたい。

また、校長研修会で、部活動指導のあり方について、土日のうちいずれかの休日を設ける、また、週1回の休日設けることを確認したほか、事務繁忙期の休日出勤の実態を十分に把握した勤務が図れるよう指導をお願いし、かなりの時間を要し残業となるものは平準化した作業となるような工夫について早急に取り組むことを指示した。各学校のニーズを十分把握した上で長時間勤務を防いでいきたい。

また、校長研修会で、部活動指導のあり方について、土日のうちいずれかの休日を設ける、また、週1回の休日設けることを確認したほか、事務繁忙期の休日出勤の実態を十分に把握した勤務が図れるよう指導をお願いし、かなりの時間を要し残業となるものは平準化した作業となるような工夫について早急に取り組むことを指示した。各学校のニーズを十分把握した上で長時間勤務を防いでいきたい。

また、校長研修会で、部活動指導のあり方について、土日のうちいずれかの休日を設ける、また、週1回の休日設けることを確認したほか、事務繁忙期の休日出勤の実態を十分に把握した勤務が図れるよう指導をお願いし、かなりの時間を要し残業となるものは平準化した作業となるような工夫について早急に取り組むことを指示した。各学校のニーズを十分把握した上で長時間勤務を防いでいきたい。

また、校長研修会で、部活動指導のあり方について、土日のうちいずれかの休日を設ける、また、週1回の休日設けることを確認したほか、事務繁忙期の休日出勤の実態を十分に把握した勤務が図れるよう指導をお願いし、かなりの時間を要し残業となるものは平準化した作業となるような工夫について早急に取り組むことを指示した。各学校のニーズを十分把握した上で長時間勤務を防いでいきたい。

また、校長研修会で、部活動指導のあり方について、土日のうちいずれかの休日を設ける、また、週1回の休日設けることを確認したほか、事務繁忙期の休日出勤の実態を十分に把握した勤務が図れるよう指導をお願いし、かなりの時間を要し残業となるものは平準化した作業となるような工夫について早急に取り組むことを指示した。各学校のニーズを十分把握した上で長時間勤務を防いでいきたい。

また、校長研修会で、部活動指導のあり方について、土日のうちいずれかの休日を設ける、また、週1回の休日設けることを確認したほか、事務繁忙期の休日出勤の実態を十分に把握した勤務が図れるよう指導をお願いし、かなりの時間を要し残業となるものは平準化した作業となるような工夫について早急に取り組むことを指示した。各学校のニーズを十分把握した上で長時間勤務を防いでいきたい。

一般通告質問

古く建物だが、衛生面はしっかり確保している。昨年度から検討を進めているが、給食センター以外の公共施設も老朽化を迎えているので、学校教育部門では、学校適正化計画、教育振興基本計画の中で進め方を検討していく。

Q3 結婚新生活支援事業について

国、県の補助事業を取り入れてはどうか

経済的要因に対する支援の方法、手法については今後恒常的に安定した生活を続けられるような施策を検討していきたい。

Q4 乾杯条例について

本条例の普及、定着に向けた取り組みを伺う

産業観光課として、商業振興、産業振興の観点から取り組みを進めていきたい。



質問者 平田 健三

一般通告質問



Q1 避難所へ事前配置の災害時用公衆電話の設置を提案する

Q1 避難所へ事前配置の災害時用公衆電話の設置を提案する

Q2 企業誘致と企業版ふるさと納税の情報発信をどう強化するか

Q2 企業誘致と企業版ふるさと納税の情報発信をどう強化するか

Q3 「子育て支援包括支援センター」をどう強化するか



Q3 「子育て支援包括支援センター」をどう強化するか

Q4 旧牛堀支所跡地の活用で牛堀地区の活性化を図れ

Q4 旧牛堀支所跡地の活用で牛堀地区の活性化を図れ



質問者 小沼 英明

一般通告質問



Q1 潮来市消防団への協力・応援について

Q1 潮来市消防団への協力・応援について

Q2 なめがたTVについて

Q2 なめがたTVについて

Q3 前川運動公園のハナモモについて

Q3 前川運動公園のハナモモについて

Q4 観光PRについて

Q4 観光PRについて



質問者 大野 政則

Q1 入札制度等について

問 電子入札の取り組み状況は。電子入札によりどう変わるのか？

答 財政課長

5月に要綱・運用基準を策定し、市内受注者組合と庁内各部署へ説明会を実施。6月に指名選考委員会で案件協議を実施し、7月から電子入札システムによる入札を執行。
発注者側(市)↓入札会場の簡略化、業務の迅速化と効率化。
受注者側(業者)↓役所に出向く手間の省略、事務の軽減。複数機関の発注情報が容易に入手できる。情報の公開↓入札における透明性と公平性の確保、談合抑止。

問 27・28年度の潮来市の入札落札率は

答 財政課長

次のとおり

▼一般競争入札			
年度	工事	委託	物品
27	94.7%	96.3%	なし
28	92.8%	なし	なし

▼指名競争入札			
年度	工事	委託	物品
27	95.7%	89.8%	89.0%
28	93.5%	89.3%	78.1%

問 入札差額は、どのようにされるのか

答 財政課長

年度末に予算の減額補正を行うが、緊急性が認められるものは、財源調整後、残額を利用し事業を執行する場合もある。

Q2 ふるさと納税について

問 総務大臣通知により、当市の「ふるさと納税」返礼品の送付等に変更はないか

答 産業観光課長

返礼品割合等について、全ての返礼品を対象に見直しを進めている。

問 過去3年間の寄附件数と金額、経費は？

答 産業観光課長

次のとおり。

▼寄附件数と金額・経費			
年度	件数	金額(円)	経費(円)
26	7	34万	3,000
27	313	1,327万5千	616万2,547
28	1,607	3,565万110	2,493万1,921

問 納税された金額の活用状況は？

答 財政課長

全額「ふるさと応援基金」に積み立てている。28年度末現在、5千198万8千782円。

Q3 地域公共交通網の状況は



問 運行中の広域連携バスの方面1日当たりの便数、乗車人員は

答 秘書政策課長

鹿行北浦ラインは、それぞれ1日8便運行。開始から4月末までの345日間で1日当たり平均乗車人数は、鹿嶋大野駅方面11.5人、潮来駅方面11.92人。

問 運行にともなう市の負担、国・県からの助成は

答 財政課長

3市共同運行のため按分した額で28年度、市63万8千円、国1千114万7千円、県63万



質問者 兼平 直紀

Q1 どう変わる、どうなる国保？

問 国民健康保険制度が大きく変えられようとしている。市及び加入者にどう影響するのか？

答 市民課長

①法律の目的と、県と当市の役割は？
②市民課長
県が国保制度の運営主体となり、広域化により財政運営等の確保の安定化を図るものです。

県の役割	
▶	県内の統一した国保運営方針を示し、事務の効率化・標準化・広域化を推進。財政運営責任主体となり市町村ごとの国保事業納付金を決定。
▶	市町村ごとの標準の保険税率を算定し公表。
▶	市町村の給付に必要な費用の支払いを行う。

市町村の役割	
▶	国保事業納付金を県に納付。
▶	被保険者証発行による資格管理、県が算定した標準の保険税率を参考に保健税率を決定。
▶	保険税の賦課徴収を行う。保険給付の決定・支給を行う。

問 ②県に納める納付金が、今のままでは不足するが、どのように解決していくのか？

答 市民課長

収入確保と医療費増加の抑制が課題。今後、明確化される県への納付額や市で集める保険税総額を基に関係機関や庁内で協議を重ね、長期的・総合的に判

断し、保険税率の改正を検討していく。

問 ③加入者にどのように説明し、理解を求めるのか

答 市民課長

当市の国保運営の現状、国保財政状況等を説明し理解いただけるよう努める。

Q2 今、どうなっていますか？進捗状況を伺う

問 ①「当市の助成制度を併用し、教育ローンの利率を下げられるよう銀行との連携を考えた」とのことでしたが？

答 秘書政策課長

高速バス利用者への教育ローン支援では、他の手段で通学している学生との不公平感が懸念されるなど、制度設計に課題があり見直しをした。若い世代の住宅取得支援である住宅ローン金利優遇制度と合わせ金融機関と協議していきたい。

問 ②「市の現状、社会状況を考慮のうえ市にあったサイン(案内看板)計画の見直しをする」とのことでしたが？

答 秘書政策課長

国際化に向けた英語等の表記

前川津軽河岸跡周辺整備基本計画イメージパース



山車庫、消防の倉庫、石田川の手すり等を津軽河岸の景観と統一する整備も新たに加わる。土地の買収・建物の補償費などが当初の約3億円に含まれておらず、約4億円程度に増額。

問 津軽河岸跡周辺整備事業の予算が当初より増えた理由は？

答 秘書政策課長

方法、ユニバーサルデザインであるピクトグラムなど、標準案内図記号ガイドラインを参考に確認している状況。また、県作成の自転車走行環境整備ガイドラインにより、路面標示等の規制や誘導などのサインについて、行方警察署、潮来土木事務所及び都市建設課と協議段階。

Q3 潮来市が企業誘致の用地を持つべきでは？

問 雇用を拡大するには新たな企業を呼び込む企業誘致、地元企業による雇用拡大がある。市の支援策は？

答 秘書政策課長

市が提供できる用地がない現状だが、開発公社を利用して用地を取得する考えはあるか

答 企業誘致推進室長

開発公社を利用し事前に土地を購入する計画はありません。

問 高速道路延伸に伴う麻生インター(仮称)付近の用地は検討しているか

答 都市建設課長

現時点で具体的な検討等は行っていない。行方市や関係機関と調整し検討していく。

問 今後、使われなくなる市の施設、資産を企業に提供・使用させる考えはあるか

答 財政課長

公共施設の整理において、市の人口、財政規模に合った総量の最適化を優先して図り、民間・地元等の活用、有効活用を視野に入れ進める。



質問者 箕輪 昇

一般通告質問

▼ 胃がん検診 受診状況

年度	検診受診者	要精密検査者	罹患者
H28	1,581人	127人	—
H27	1,562人	164人	0人
H26	1,495人	157人	2人

Q1 胃がん検診受診者は1,581名です。内訳(男性728名、女性853名) 要精密検査となった方は127名(男性75名、女性52名)罹患者数については、28年度の最終的な結果は、まだ出ていません。

答 かすみ保健福祉センター長
胃がん検診受診者は1,581名です。内訳(男性728名、女性853名) 要精密検査となった方は127名(男性75名、女性52名)罹患者数については、28年度の最終的な結果は、まだ出ていません。

Q1 ピロリ菌の除菌で胃がんで対策を!

答 かすみ保健福祉センター長
市で実施しているバリウムによる「レントゲン検査」は、胃がんの早期発見を目的に実施。「ピロリ菌検査」は、胃がんになるリスクを軽減するというもので、両方の検査を併用して実施することで、胃がんの発症または死亡の改善につながるというような研究が現在進んでいるところです。しかし、国や県のがん検診指針においては、科学的根拠に基づく効果のある検診として、「胃レントゲン検査」及び「内視鏡検査」のいずれかを推進しています。まずは、現在実施しているがん検診の受診者の増加を推進し、「ピロリ菌検査」の導入は、既に実施している市町村の成果等を調査研究しながら検討していきたい。



答 かすみ保健福祉センター長
胃がんを早期に発見し除菌すれば、胃がんや潰瘍のリスクが減るのでは

答 都市建設課長
本年度策定する再整備基本計画の委託業務において、駐車場の出入庫調査を実施予定。この調査で、駐車場の利用実態や待合施設のニーズ等を完全に把握し、将来のバスターミナル駐車場のバス停、駐車場、待合施設等の規模について検討を行っていく。

答 都市建設課長
本年度策定する再整備基本計画の委託業務において、駐車場の出入庫調査を実施予定。この調査で、駐車場の利用実態や待合施設のニーズ等を完全に把握し、将来のバスターミナル駐車場のバス停、駐車場、待合施設等の規模について検討を行っていく。



答 都市建設課長
本年度策定する再整備基本計画の委託業務において、駐車場の出入庫調査を実施予定。この調査で、駐車場の利用実態や待合施設のニーズ等を完全に把握し、将来のバスターミナル駐車場のバス停、駐車場、待合施設等の規模について検討を行っていく。

答 都市建設課長
住宅の跡地利用については、地元住民の皆様及び関係者の皆様に具体的なご意見を伺いながら、調整、検討を進めたい。

答 都市建設課長
現在1世帯が居住しており退去に向けて調整している状態です。全居が退去した後、残っている住宅の廃止及び解体を実施する予定。

Q3 大生市営住宅跡地をどう活用する?

答 都市建設課長
「再整備基本計画」の委託業務の中で、駐車場の拡張についても利用実態と施設のニーズ状況を把握し、施設規模の検討を行ってまいりますので、確定ではありませんが、拡張する方向も視野には入っています。



質問者 阿部 慶介

一般通告質問

Q1 潮来祇園祭禮・あやめまつりのために駅前電線地中化を

答 都市建設課長
施工費の問題がある。延長約450mで安く見積もっても約2億円程度必要。無電柱化整備関係補助金等を利用した場合でも約半分程度しか賄えない。既設の施設等も多く、下水道管、水道管等の移設費がその2億円には含まれないので、別にかかる費用が見込まれる。

答 都市建設課長
日の出復興工事の電線共同溝工事の際に使用した工事用法で逆算し、450mの延長掛けで概算で算出。(線の敷設費用のみで、その他の費用は含んでいない)

答 都市建設課長

答 都市建設課長
同 同平さんから宮本ビルさんに向かう入り口の電線を高くすることは可能か?

当該個所の一番下に位置する架線がNTT線、NTTに確認したところ、これ以上、上げる事は出来ないとの回答であった。

答 都市建設課長
道路法上は最低高が4.5m以上あればよい。NTT側の設置限界もあり、5.6m以上は上げられないという見解。5.6mに満たなくても上方に、他の線がある場合には、別途協議が必要とのこと。

Q2 潮来市の安全は守れるか! 防犯カメラの設置を

答 総務課長
防犯目的の街頭カメラは設置していない。

答 総務課長
設置者となる潮来市が選定すると考えているが、行方警察署と連携をとっていかなければならない。

答 総務課長
設置者となる潮来市が選定すると考えているが、行方警察署と連携をとっていかなければならない。

答 都市建設課長



答 総務課長
主要な道路がよいのか、駅前がよいのか、抑止力となる住宅地前がよいのか、行方警察署と連携し、犯罪の状況なども精査しながら検討していきたい。

答 総務課長
設置に向け検討していきたい。

答 総務課長

答 学校教育課長
牛堀幼稚園に2台設置、うち1台は不具合を起している。延方幼稚園は、隣接する延方小からのカメラで侵入者の確認ができるが、不十分な状態。潮来保育所は、未設置。小学校6校

答 学校教育課長
牛堀幼稚園に2台設置、うち1台は不具合を起している。延方幼稚園は、隣接する延方小からのカメラで侵入者の確認ができるが、不十分な状態。潮来保育所は、未設置。小学校6校

Q2 高速バスターミナルの駐車場の拡大を!

答 都市建設課長
本年度策定する再整備基本計画の委託業務において、駐車場の出入庫調査を実施予定。この調査で、駐車場の利用実態や待合施設のニーズ等を完全に把握し、将来のバスターミナル駐車場のバス停、駐車場、待合施設等の規模について検討を行っていく。

答 都市建設課長



広報編集
委員会
視察レポート

見る・聞く・学ぶ・考える 先進地に学ぶ

7月3日、より親しまれる議会報とするため、紙面企画、編集方法を学ぶ研修視察を実施しました。

【視察先】群馬県玉村町（たまむらまち）議会

市民参加で議会が身近に！

専門用語はできるだけ使用しない、解説を付けるなどの工夫を取り入れている。市民参加の特徴ある紙面づくりをしている。

▶ 玉村町議会の取り組み

- ☑ 情報を早く伝えるため 早期発行を目指している。
- ☑ コラムやクイズ、みんなの広場など 市民が参加できるコーナーを設けている。
- ☑ 内容やページが一目でわかるように表紙のリニューアルを行った。

ポイントはココ！



【視察先】埼玉県小川町（おがわまち）議会

アイデアで勝負！ 硬く・難しいイメージ払拭



▲小川町議会だより表紙

「挑戦」ではなく「冒険」の域でリニューアルし、「硬い・難しい」といった議会へのイメージを払拭。議会だより「6つの約束」のもと、手に取って読んでもらえる議会報を目指しています。

▶ 小川町議会の取り組み

- ☑ 住民目線の表現で 議案審査の経過をわかりやすく掲載。
- ☑ 表紙に「町民の笑顔と一生懸命な姿」を掲載。町民参加の「わたしのひとこと」や「議員の聞く・つなぐ」のコーナーを設け 議会報に興味を持ってもらえる環境づくりをしている。
- ☑ アイデアを出し合い、良いと思われることは積極的に取り入れている。

ポイントはココ！

研修を終えて

前号で、表紙タイトルをリニューアルし、今回から紙面がカラーになりました。「市民のみなさんに読んでいただきたい」との思いから、「どうしたら伝わるのか?」「読みやすくなるのか?」まだまだ試行錯誤中ですが、こだわりをもって、さらにアイデアを出し合っています。

議会を
もっと
身近に

読みやすく
伝わる紙面

文字やグラフなどのレイアウトを工夫し、内容がより伝わる紙面にします

わかりやすい
表現

難しい言葉はわかりやすく、専門用語には解説を付けます

親しみある
デザイン

幅広い世代の方に手に取ってもらえるデザインを目指します

色への
配慮

多様な色覚を持つ方々にとって少しでも読みやすくなるよう、色の使い方に配慮します

皆さんの
声を
大事に

ご意見・ご感想をお寄せください

私たちの願いを伝えるには？

潮来市のしごとなどに要望があるときは、市議会に直接、文書で伝えることができます。請願・陳情はいつでも受け付けていますが、直近の定例会で審査を行うためには、定例会開会約2週間前に開かれる議会運営委員会の前日が受付期限になっています。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

《記載例》 請願書の場合

《表紙》
〇〇〇〇に関する請願書
紹介議員 氏 名 〇〇
《内容》
件名 〇〇に関する請願
要旨
理由
平成 年 月 日
請願者（代表）
住所
氏名 〇〇〇〇 〇〇
※（連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載しほか何名とする。）
潮来市議会議長 様

請 願

1名以上の紹介議員が必要です。提出された請願は、議会で審議し、採択か不採択かを決めます。

陳 情

紹介議員は必要ありません。原則として議員配布のみとなり、議会での審議は行いません。

議会の動き

4月	5月	6月
1日 権現山桜まつり 関係議員	10日 水郷潮来観光協会通常総会 関係議員	2日 議会定例会 初日 議長
5日 区長会総会 関係議員	12日 行方地区交通安全協会 関係議員	4日 潮来の歌フェスティバル 議長
6日 市内小学校入学式 関係議員	13日 潮来市PTA 関係議員	7日 水郷潮来大使意見交換会 議長
7日 市内中学校入学式 関係議員	15日 潮来市ボランティア 関係議員	8日 議会定例会 一般質問 議長
12日 交通安全キャンペーン 議長	17日 議会運営委員会 議長	9日 議会定例会 一般質問 議長
14日 教職員歓迎会 議長	18日 総務建設委員会協議会 関係議員	10日 文化協会 芸能音楽祭 関係議員
16日 県東市議会議長会総会 議長	20日 潮来市シルバリーハシリ体操 指導士会記念式典 議長	11日 あやめ祭り協賛第29回 少年剣道大会 議長
18日 総務建設委員会協議会 関係議員	21日 潮来市身体障害者 福祉協議会総会 委員 議長	13日 あやめ祭り 議長
	22日 潮来市議会総会 議長	14日 総務建設常任委員会 議長
	23日 水郷潮来観光協会通常総会 関係議員	15日 水郷潮来直販委員会総会 議長
	24日 潮来お祭り委員会総会 関係議員	16日 荒川区議員待遇者会 視察来庁 関係議員
	25日 行方地区交通安全協会 議長	19日 潮来市農業再生協議会総会 議長
	26日 潮来市PTA 議長	24日 シルバリー人材センター 総会 議長
	27日 潮来市PTA 議長	25日 あやめ祭り協賛 議長
	28日 潮来市PTA 議長	27日 水郷潮来シテイレガッタ あやめ祭り 議長
	29日 潮来市PTA 議長	29日 潮来市地域公共交通 活性化協議会 議長